

犬山市立楽田小学校改築工事等基本設計者選定プロポーザル質疑回答書

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|---|---|
| 1 | 資料2 5参加条件に関して、「児童生徒数300人以上の小中学校で3,000㎡以上の校舎または体育館の新築・増築の実施設計を受注したこと」とありますが以下と解釈してよろしいでしょうか。3,000㎡以上の学校で、かつ設計時に児童数300人以上として計画した場合。(現状は300人未満の生徒数となりますが、計画当時の収容生徒数は学年が40人を超えて2クラスになった場合への提案として評価された100㎡の学年教室となっており、一般的に1.6㎡/人を基準とした場合、収容人数として各学年約60人(6学年×60人=360人≧300)となります。) | 児童生徒数300人以上の小中学校で、3,000㎡以上の新築・増築の実施設計委託契約の受注があるとしておりますので、児童生徒数が300人以上で実施設計を依頼されている仕様であるならば、よろしいです。 |
| 2 | 資料1、犬山市立楽田小学校改築工事等事業計画の概要6、建物規模・構造の<新築>新校舎について、階数：平屋、構造：木造または鉄骨造は可能ですか。 | 木造は不可とします。平屋については可能としますが、①運動場7,000㎡を確保する②学校敷地南西部からの進入路を確保する③1,900㎡程度の新校舎とする観点を守ってください。 |
| 3 | 南舎改修にあたり、耐震壁の場所を教えてくださいませんか。 | 学校教育課窓口で開示します。 |
| 4 | 新校舎と南舎、南舎と新設体育館とは渡り廊下で繋ぐ必要はありますか。また、繋ぐ場合耐震壁及びブレースの位置を教えてくださいませんか。 | 繋がります。以下質問3の回答に準じます。 |
| 5 | 南舎の特別教室について、配置されている水回り設備の内容を教えてくださいませんか。また、調理室、生活科室に配置される水回り設備も同様をお願いします。 | 特別教室のうち、家庭科室、多目的室、第2理科室、生活科室は、水回り設備はありません。他の特別教室については、学校教育課窓口で開示します。 |
| 6 | 1つの学年を、フロアを分けて配置してもよろしいでしょうか。 | よろしいですが、学年のまとまりを意識するという観点を持たせてください。 |
| 7 | 特別教室の一部を新校舎に設けてもよろしいでしょうか。 | よろしいです。 |
| 8 | 敷地境界位置が不明です。可能ならばCAD図面の配布をお願いします。 | 擁壁が敷地境界とお考えください。CAD図面はありません。また、図面No.6の現況図面を参考としてください。 |
| 9 | 既設校舎の階高、建物高さを教えてくださいませんか。 | 既設北舎は3階で、高さは11,700mmになり、階高は1,2階が3,550mmで3階が3,500mmになります。既設南舎は4階で高さは15,350mmになり、階高はすべての階で3,600mmになります。 |
| 10 | 将来的に南舎の建て替えを想定する必要がありますか。 | 想定する必要はありません。 |

犬山市立楽田小学校改築工事等基本設計者選定プロポーザル質疑回答書

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|---|---|
| 11 | <p>駐車場整備による駐車場台数は何台でしょうか。スクールバスの検討は必要でしょうか。</p> | <p>駐車場台数は55台とし、スクールバスの検討は必要ありません。</p> |
| 12 | <p>南舎配膳室内にEVが整備されていると考えてよろしかったでしょうか。また、新校舎及び体育館にEVは必要でしょうか。</p> | <p>南舎配膳室内にダムウェーダーが設置されています。新校舎、体育館のエレベーター設置は、基本設計で検討していきます。</p> |
| 13 | <p>南舎のバリアフリー化について、検討する必要はありますか。</p> | <p>バリアフリー化を検討してください。</p> |
| 14 | <p>トワイライトスクール用の諸室を設ける必要はありますか。</p> | <p>トワイライトスクール用の諸室を設けませんが、児童クラブ用の諸室は設けてください。</p> |
| 15 | <p>特別教室について、配置指定される校舎はありますか。(例:理科室は南舎のみ、図書室は各棟に配置 etc)</p> | <p>校長室、職員室、保健室、給食室以外は配置指定はありません。</p> |
| 16 | <p>南舎改修について位置不変の部屋以外は、現場状況(配管、配線etc)を考慮せずに配置替えしてもよろしいですか。配慮が必要な場合は、指定をお願いします。</p> | <p>質問15の回答に準じます。</p> |
| 17 | <p>南舎を増築してもよろしいですか。</p> | <p>増築しません。</p> |
| 18 | <p>現地見学の予定はありますでしょうか。</p> | <p>見学会は実施しませんが、参加表明書提出期限である7月1日(金)まで、事務局へ連絡いただければ、現地見学は可能です。(※土日祝日除く)</p> |
| 19 | <p>ワークショップは何回程度と想定されていますか。また、参加者は基本構想(資料6)p.3の組織の方と考えてよろしいでしょうか。</p> | <p>ワークショップは5回程度を予定しております。参加者は原則として基本構想(資料6)p.3の組織となり、行政も事務局側として参加します。</p> |
| 20 | <p>工事期間中におけるグラウンドの確保は別敷地での確保と考えてよろしいでしょうか。当敷地内に確保する場合、どの程度の確保が必要でしょうか。</p> | <p>工事期間中についても、学校敷地内にグラウンドを確保してください。確保する面積は基本設計の中で、学校と相談していきます。</p> |

犬山市立楽田小学校改築工事等基本設計者選定プロポーザル質疑回答書

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|---|--|
| 21 | 参加条件について、実施設計の受注とありますが、基本設計または実施設計と考えてよろしいでしょうか。 | 実施設計の受注とします。 |
| 22 | 参加条件における支援学校は、小・中学校と考えてよろしいでしょうか。 | よろしいです。 |
| 23 | 類似業務実績は、体育館を含まない各種学校施設でも可能でしょうか。 | 各種学校施設であれば、可能とします。 |
| 24 | 実施要領p.2 5および表明書作成要領p.2 4(3)について、中高一貫校においては、中学校の生徒数が300名以上であり、中学専有および高校との共有施設も含め3000㎡以上の校舎、体育館であれば、同種または類似業務として認められると考えてよろしいでしょうか。 | 中学生が使用する施設であれば、共有施設も面積に含むことを認めます。 |
| 25 | 計画概要p.2に「多目的スペース、多目的教室(ランチルーム兼用)を屋内運動場に併設」とありますが、多目的スペース、多目的教室共に屋内運動場に併設ということでしょうか。 | よろしいです。多目的スペースと多目的教室(ランチルーム兼用)は同じ空間として、捉えることも可能です。 |
| 26 | (資料6)基本構想の配置図に記載の前提条件⑤に「調理室/多目的スペース(ランチルーム兼用)の整備」とありますが、この多目的スペースとは上記質問の多目的教室のことでしょうか。また調理室は現在の調理室と同規模の面積を屋内運動場に併設すればよいのでしょうか。それとも多目的スペースと兼用するのでしょうか。 | 質問25に準じます。調理室については、他の特別教室同様に配置転換可能と考えてください。 |
| 27 | (資料6)基本構想の配置図に記載の前提条件②に「災害時の進入路(南側)は確保する。」とありますが、「進入路(南側)」とは、新たに南側に整備する進入口のことでしょうか。それとも補助プール脇の進入口(階段・スロープ)を残すということでしょうか。 | 進入路は(資料6)p.6の図面にある進入口より、新たに設置します。補助プール脇の進入口有無については、基本設計の段階で、学校と検討していきます。 |
| 28 | 現在の地域開放の利用状況および交通手段をご教示ください。 | 体育館利用:月②火②水②木①金②土③日② ※○数字は利用団体数。 各団体、駐車場必要数10台程度 運動場利用:土②日② ※○数字は利用団体数。 各団体、駐車場必要数20台～30台 利用時間は、授業時間外となります。 交通手段は、自動車、自転車利用となります。 |
| 29 | 南舎の平成20年の耐震補強の補強計画内容をご教示ください。 | 学校教育課窓口で開示します。 |
| 30 | 災害用備蓄倉庫の必要面積をご教示ください。 | 災害用備蓄倉庫としては、20㎡から30㎡を必要とします。 |

犬山市立楽田小学校改築工事等基本設計者選定プロポーザル質疑回答書

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|---|---|
| 31 | 少人数指導のための小さな学習空間(サブ教室)の必要面積目安をご教示ください。 | 各学年、既設普通教室の1室分程度とします。 |
| 32 | 駐車場の必要台数をご教示下さい。 | 駐車場台数は55台とします。 |
| 33 | 敷地の測量、地質調査は市にて行い、本業務範囲外と考えてよろしいですか。 | 基本設計終了後、調査必要部分については、市にて行う予定ですので、本業務範囲外です。 |
| 34 | 「せんだんの木」の樹高、幹周、枝張、樹齢をご教示いただけますでしょうか。 | 樹高は実測9.2m、幹周は3.2m(測定位置1.5m)、枝張は東西に12.5m、南北に11.3mとなります。樹齢は100年から199年と推測されています。 |
| 35 | 敷地および周辺の地盤レベル(高低差)のわかる資料をご提示頂けますでしょうか。 | 学校教育課窓口で開示します。 |
| 36 | 南西の進入口整備について、南西の開発住宅地とは高低差があると思われませんが、そのレベル差はスロープ状進入口として学校敷地内で解消する計画でしょうか。 | スロープ状進入口として、学校敷地内で解消する計画です。 |
| 37 | 既設校舎の図面(平面図、断面図、立面図)は配布可能でしょうか。 | 配布しません。学校教育課窓口で開示します。 |
| 38 | 実績について、普通教室が二棟ある小学校校舎のうち一棟を解体後増築(延床1,845㎡)、一棟を改修(延床4,454㎡)したプロジェクトは同種実績に含まれますでしょうか。※児童数は300人以上です。 | 今回3,000㎡以上の新築・増築の実施設計委託契約の受注があるとしています。4,454㎡は改修であるため、含まれません。 |
| 39 | 新校舎(低学年用)において、最大16教室までとは、どういう意味ですか。 | 1学年あたり普通教室4教室(3クラス+少人数教室対応1クラス)×最大3学年+特別支援教室及び特別教室が4教室で16教室と捉えてください。 |
| 40 | ふれあい図書館と調理室について、文科省の施設台帳には見当たりませんが、場所が分かる資料をご提示ください。 | ふれあい図書館と調理室については、既設学校施設ではなく、開放施設として既設体育館の1階にあります。詳細場所を必要とする場合は、学校教育課窓口で開示します。 |

犬山市立楽田小学校改築工事等基本設計者選定プロポーザル質疑回答書

| No. | 質問事項 | 回答 |
|-----|---|--|
| 41 | 南校舎にバリアフリー対応のエレベーターは必要ありませんか。 | 南校舎にはエレベーターの設置を検討します。 |
| 42 | 南側の進入路は災害時以外は利用しないと考えて宜しいでしょうか。 | 基本設計の段階で、学校と相談していきます。 |
| 43 | 新築するアリーナの大きさを教えてください。 | 既設体育館と同程度とします。 |
| 44 | 駐車場の想定台数を教えてください。 | 質問32の回答に準じます。 |
| 45 | 通学時、学校への出入口として東西の児童の進入する率を教えてください。 | 現在、学校へ通学する際、それぞれの門から進入する児童数の割合は、正門42.1%、西門4.5%、南東門22.6%、南西門30.8%となっています。 |
| 46 | 新校舎、新屋内運動場の面積について、5%程の増減は宜しいでしょうか。また、渡り廊下は別面積で計上して宜しいでしょうか。 | 新校舎、新屋内運動場の面積について、5%増減は可能とします。また、渡り廊下は別面積として、取扱うことも可能とします。 |